

子ども家庭総合評価票 幼児期

(2歳～就学前)

●
養護・虐待・育成相談版

第1版

.....
No.

.....
子ども氏名

(歳) 男・女

.....
記入者氏名

.....
所 属

.....

記入要領

「子ども家庭総合評価票」(以下、評価票)は、相談内容と子どもの年齢に応じて、以下の10種類を用意しています。1ケースごとに1種類を選び、評価票に直接記入してください。

養護・虐待・(非行)・育成相談版

- 乳児期 (0歳～2歳未満)
- 幼児期 (2歳～就学前)
- 児童期 (小学校1年生～4年生)
- 思春期 (小学校5年生～中学3年生)
- 青年期 (中学卒～18歳)

障害・保健相談版

- 乳児期 (0歳～2歳未満)
- 幼児期 (2歳～就学前)
- 児童期 (小学校1年生～4年生)
- 思春期 (小学校5年生～中学3年生)
- 青年期 (中学卒～18歳)

評価票は、以下の3つのパートに分かれています。

- パートⅠ 子ども……3～13ページ
- パートⅡ 家庭……14～23ページ
- パートⅢ 地域……24～26ページ

各項目について、あてはまる番号や言葉に○印をつけます。また、() 内に該当する数字や記号を記入してください。

情報収集がおこなわれたが、判断しかねた場合には「判断困難」としてください。

情報収集がおこなわれなかった項目については無記入のままにしてください。ただし、記入欄が 色になっている部分は、特に必要な項目ですので、できる限り記入をしてください。

特記事項の欄では、それぞれの項目について、印象や気になる点などを、自由にお書きください。

項目によっては、別冊の「子ども家庭総合評価票 記入のめやすと一覧表」(以下、めやす表)から該当する番号を選んで記入するものがあります。めやす表の該当ページは、評価票中に **めやす** P.00のように明記しています。

評価票中の「主たる養育者」については、対象のお子さんの現在の家庭の中で養育を主に担当している方(父親、母親、祖父母など)をひとり選んでお答えください。主たる養育者に次いで養育にかかわっている方を「その他の養育者」としてお答えください。

現在施設に居住している対象のお子さんについても、家庭パート・地域パートではそれぞれ出自家庭(子どもが生まれた家庭)およびその居住地域のことに関して、わかる範囲でお答えください。

記入が終わりましたら、本評価票と同じ種類の「総括一覧シート」に得点を転記し、総合診断票に添付してください。「総括一覧シート」はケースのまとめや支援の課題設定の作業にご利用ください。

さらに詳しい記入方法と解説は、別冊『子ども自立支援計画ガイドライン』中の「子ども家庭総合評価票 記入マニュアル」を参照してください。

パート I 子ども

パート I では、ケースの基本情報と子どもの現在の発達・発育のようすや、生育史について見ていきます。各項目についての情報を収集し、支援への留意の必要度について評価します。

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本情報	作成完了日	西暦（ ）年（ ）月（ ）日 担当者氏名： _____
	担当者職種	1. 児童福祉司 2. 児童心理司 3. 児童指導員 4. 保育士 5. 医師 6. 看護師 7. 保健師 8. その他 _____
	対象の子ども	氏名： _____ 生年月日：西暦（ ）年（ ）月（ ）日 年齢：満（ ）歳（ ）ヶ月 住所： _____ TEL： _____ 性別： 1. 男 2. 女 出生順位：第（ ）子
	子どもの現在の居住場所	1. 出自家庭（子どもが生まれた家庭） 2. 里親の家庭 3. 施設（小舎制） 4. 施設（大舎制） 5. その他 _____
	養育者	●現在の「主たる養育者」は： 1. 実父 2. 実母 3. 養父 4. 養母 5. 1.と3.以外の父 6. 2.と4.以外の母 7. 祖父 8. 祖母 9. その他 _____ ●現在の「その他の養育者」は： 1. 実父 2. 実母 3. 養父 4. 養母 5. 1.と3.以外の父 6. 2.と4.以外の母 7. 祖父 8. 祖母 9. その他 _____ （※これ以降の項目での「主たる養育者」および「その他の養育者」は、ここで選択した対象について評価していきます）
	現在の保育形態	1. 公立幼稚園（ ）歳児クラス 2. 私立幼稚園（ ）歳児クラス 3. 公立保育所（ ）歳児クラス 4. 私立保育所（ ）歳児クラス 5. 保育・ベビーホテルなど 6. 家庭保育 7. その他 _____

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本情報	主たる問題 (主訴)	<p>めやす P.5 「主たる問題(主訴)一覧」(表1)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>() () () () () ()</p> <p>主たる問題(主訴)が最初に問題となった時期： 西暦()年()月頃から</p> <p>主たる問題(主訴)の深刻さ</p> <p>4. 問題は深刻で、子どもの日常生活を大きく損なっている</p> <p>3. 問題はやや深刻で、子どもの日常生活を部分的に損なっている</p> <p>2. 問題はあるものの、子どもの日常生活への影響は軽微である</p> <p>1. 問題はあるものの、子どもの日常生活への影響はない</p> <p>0. 判断困難</p>
	主たる問題 (主訴)に 関する 特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
	種類	1. 相談 2. 通告 3. その他 _____
	相談・ 通告経路	<p>1. 保護者(1-1. 父親 1-2. 母親) 2. 親族(祖父・祖母・その他： _____)</p> <p>3. 保育所・幼稚園 4. 保健所 5. 医療・保健機関 6. 警察</p> <p>7. 近隣(具体的に： _____) 8. 児童委員 9. 保健センター</p> <p>10. その他(具体的に： _____)</p>
	相談受理日	受理： 西暦()年()月()日
	過去の 相談受理	<p>1. なし(今回が初回)</p> <p>2. あり (ありの場合、過去の受理日を記載)</p> <p>1回目：()年()月()日</p> <p>2回目：()年()月()日</p> <p>3回目：()年()月()日</p> <p>4回目：()年()月()日</p>
	評価票記載 完了までの 面談回数と対象	<p>計()回</p> <p>情報源は？(複数選択可)</p> <p>1. 父親 2. 母親 3. 祖父 4. 祖母 5. 祖父母以外の親戚(具体的に： _____)</p> <p>6. 近隣(具体的に： _____) 7. 保育者・教師</p> <p>8. その他(具体的に： _____)</p>
	相談受理に 関する 特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

生育史	妊娠・出産時の状況	<p>出生時の問題</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 母子健康手帳 3. 保育所 4. その他</p> <p>出生時体重が2500グラム未満</p> <p>2. はい（ ）グラム 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>在胎週数36週以前の早期での出産</p> <p>2. はい（ ）週（ ）日 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>出産後に問題があった</p> <p>2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>（具体的内容： 1. 保育器の使用 2. 2週間以上の入院 3. 発育不全 4. 先天性の異常 5. その他）</p>
		<p>妊娠・出産に対する実父母の様子</p> <p>対象の子どもの実母は：</p> <p>4. 妊娠・出産は望んでいなかったため、誕生を後悔している</p> <p>3. 妊娠・出産は望んでいなかったため、誕生した今でも困惑している</p> <p>2. 望んだものではなかったが、今は誕生を喜んでいる</p> <p>1. 妊娠は望んでいたものだったので、誕生を喜んでいる</p> <p>0. 判断困難</p> <p>対象の子どもの実父は：</p> <p>4. 妊娠・出産は望んでいなかったため、誕生を後悔している</p> <p>3. 妊娠・出産は望んでいなかったため、誕生した今でも困惑している</p> <p>2. 望んだものではなかったが、今は誕生を喜んでいる</p> <p>1. 妊娠は望んでいたものだったので、誕生を喜んでいる</p> <p>0. 判断困難</p>
	妊娠・出産時の状況に関する特記事項	<p>特記事項の有無 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
	子どもの健診などの受診歴	<p>子どもの健診の受診状況</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 母子健康手帳 3. 保育所 4. その他</p> <p>生後1ヶ月健診（出産病院）を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>生後3～4ヶ月健診を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>1歳半健診を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>健診での問題の有無</p> <p>健診で子どもの状態に問題が指摘されたことがある</p> <p>2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>いつ？：（ ）ヶ月健診時 （ ）ヶ月健診時 （ ）ヶ月健診時</p> <p>（具体的に： 1. 発育の問題 2. 疾患関連の問題 3. その他）</p> <p>これまで受けた主な予防接種</p> <p>麻しんの予防接種を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>ポリオの予防接種を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>BCGの接種を受けた 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

生育史	既往歴	<p>対象の子どもの疾患既往の有無</p> <p>2. はい⇒疾患・障害の種類： () () () ()</p> <p>めやす P.8・9 種類は「主要身体疾患および身体障害の種類」(表7)および「主な子どもの精神障害」(表8)から該当する記号や番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>1. いいえ 0. 判断困難</p>
		<p>怪我・事故</p> <p>これまでに大きな怪我をしたり事故にあった</p> <p>2. はい(具体的に： 1. やけど 2. 墜落 3. 転倒 4. 交通事故 5. その他)</p> <p>1. いいえ 0. 判断困難</p>
	養育歴	<p>離死別経験</p> <p>実母とは： 1. 経験なし 2. 過去に別居経験あり 3. 別居中 4. 離別(離婚・失踪・その他)</p> <p>5. 死別(病死・自殺・他殺・その他) 6. 母親不詳</p> <p>実父とは： 1. 経験なし 2. 過去に別居経験あり 3. 別居中 4. 離別(離婚・失踪・その他)</p> <p>5. 死別(病死・自殺・他殺・その他) 6. 父親不詳</p>
	生育史に関する特記事項	<p>特記事項の有無 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
現在の心身の健康	身体発育	<p>身長 () cm 体重 () kg</p> <p>情報源は？： 1. 測定 2. 養育者 3. 母子健康手帳 4. 保育所 5. その他</p> <p>めやす P.22・23 男女別成長曲線(図1・図2)上にプロットして以下を判断する。</p> <p>身長： 3. 3%未満 2. 97%以上 1. 3%以上97%未満</p> <p>体重： 3. 3%未満 2. 97%以上 1. 3%以上97%未満</p>
	歯科学的発達状況	<p>めやす P.6 「乳歯の発達」(表2)を参照して以下を判断する。</p> <p>乳歯の出現状況 4. 大きく遅れている(1歳過ぎても未出現) 3. やや遅れている</p> <p>2. 月齢相当 1. 月齢以上 0. 判断困難</p> <p>未処置う歯 4. 出現本数の60%以上 3. 59~40% 2. 39~10%</p> <p>1. ほとんど処置済み・う歯なし 0. 判断困難</p>
	栄養状態	<p>めやす P.6 「哺乳・摂食状況(食欲)」と〈留意点〉を参照する。</p> <p>食欲： 4. 拒食状態 3. かなり不振 2. やや不振 1. 正常 0. 判断困難</p> <p>偏食： 4. 異常な偏食 3. かなり偏食 2. やや偏食 1. なし 0. 判断困難</p>
	生活状況(現在の状況)	<p>起床時刻： 4. 不規則 3. やや不規則 2. やや規則的 1. 規則的 0. 判断困難</p> <p>就寝時刻： 4. 不規則 3. やや不規則 2. やや規則的 1. 規則的 0. 判断困難</p> <p>保育施設への登園： 4. 就園しているが、全く登園していない 3. とときき不登園</p> <p>2. 登園している 1. 就園していない 0. 判断困難</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

現在の心身の健康	不自然な身体損傷	不自然なあざ、やけど、傷などの有無 4. 新旧の不自然なあざや傷が10ヶ所以上ある 3. 5～9ヶ所ある 2. 1～4ヶ所ある 1. なし 0. 判断困難
	不自然な身体損傷に関する特記事項	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：
	全般的な発達の程度	めやす P.7・8 発達検査の実施、あるいは各「発達のめやす」（表4～6）から判断する。 発達の全体像の把握 情報源は？： 1. 発達検査を実施 2. 養育者・保育者からの報告 3. 観察 4. その他 発達検査を実施した⇒使用検査尺度 下記の中から該当するものに○をつける（複数選択可）。 1. デンバー式発達スクリーニング検査およびデンバー発達判定法 2. 新版K式発達検査 3. 津守・稲毛式乳幼児発達診断法 4. 遠城寺式乳幼児分析的発達検査 5. その他 _____ 発達指数：DQ（ ）点 領域ごとの得点 具体的に： _____
		めやす P.7・8 下記の4項目に該当するそれぞれの「発達のめやす」（表4～6）を参照して判断し、該当するものに○をつける。 粗大運動に： 4. 遅れあり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 微細運動に： 4. 遅れあり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 言語的発達に： 4. 遅れあり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 社会的発達に： 4. 遅れあり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難
	発達状況に関する特記事項	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：
疾患・障害	身体疾患・障害の有無 情報源は？： 1. 診察 2. 養育者 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 めやす P.8 種類は「主要身体疾患および身体障害の種類」（表7）から該当する記号を選んで記入する（複数選択可）。 種類（ ）（ ）（ ）（ ） その他 _____	
	身体障害の認定 （手帳の交付など） 4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 身体障害なし 0. 判断困難	
	身体疾患・障害の治療 4. 未受診 3. 受診したが中断している（完治していない） 2. 治療中 1. 身体疾患・障害なし 0. 判断困難	

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

現在の心身の健康	疾患・障害	<p>精神障害の有無 情報源は？： 1. 診察 2. 養育者 3. その他</p> <p>4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難</p> <p>めやす P.9 種類は「主な子どもの精神障害」(表8)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>種類 () () () ()</p> <p>その他 _____</p>
		<p>精神障害の認定 (手帳の交付など)</p> <p>4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 精神障害なし 0. 判断困難</p>
		<p>精神障害の治療</p> <p>4. 未受診 3. 受診したが中断している(完治していない) 2. 治療中</p> <p>1. 精神障害なし 0. 判断困難</p>
	疾患・障害に関する特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
	情緒・行動上の問題	<p>情緒・行動上の問題の有無 情報源は？： 1. 診察 2. 養育者 3. その他</p> <p>4. 確かに問題あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難</p> <p>めやす P.9 種類は「情緒・行動上の問題リスト」(表9)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>種類 () () () ()</p> <p>その他 _____</p>
		<p>治療・相談の有無</p> <p>4. 未受診・未相談 3. 他機関に受診・相談あり</p> <p>2. 受診・相談したが今は治療・相談していない 1. 情緒・行動上の問題なし 0. 判断困難</p>
	情緒・行動上の問題傾向	<p>自閉性障害の徴候</p> <p>情報源は？： 1. 診察 2. 養育者 3. その他</p> <p>養育者の顔を見ても笑顔をみせたことはない</p> <p>4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>つま先歩きや、コマのように回るなど、奇妙な動作・しぐさが目立つ</p> <p>4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>ひとつのこと(例えば道順、物の位置、数字・記号・マーク、特定の動作や手順の儀式など)に極度にこだわる</p> <p>4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

現在の心身の健康	情緒・行動上の 問題傾向	<p>反応性愛着障害の徴候</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>●反応性愛着障害（抑制型）</p> <p>子どもは養育者に対していつも警戒し、緊張し、触れられることに抵抗したり、拒否する</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>●反応性愛着障害（非抑制型）</p> <p>見知らぬ人を含め、だれかれかまわず過度になれなれしく、極端ななつき方を示している</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p>
		<p>反社会的問題行動傾向（対象の子どもが3歳以上の場合に評価）</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>カッとなったり、かんしゃくを起こしたりする事がある</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>他の子とけんかをしたり、いじめたりする</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>うそをついたり、ごまかしたりする</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p>
		<p>注意欠陥・多動傾向（対象の子どもが4歳以上の場合に評価）</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>すぐに気が散りやすく、注意を集中できない</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>落ち着きがなく、長い間じっとしてられない</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>いつもそわそわしたり、もじもじしている</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p>
		<p>自傷的行動</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>⇒具体的に： 1. 抜毛 2. 頭を壁に打ち付ける 3. 腕や手噛み、つねり</p> <p>4. その他</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

発達の特徴	自己意識・ 情緒発達	<p>自己意識の発達</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>「イヤ」「自分でやる」「～したい」など言葉や動作で自己主張できる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>自分のことを自分の名前や「ぼく」「わたし」と一人称で表現できる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>泣かないで自分の欲しいものを説明したり要求することができる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>自己概念と自己評価（対象の子どもが4歳以上の場合に評価）</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>自分には友だちがたくさんいると思っている（ようだ）</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>自分の顔や姿かたちが好きで、気に入っている（ようだ）</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>鬼ごっこやかくれんぼなど、みんなとするゲームはうまくやれる自信がある（ようだ）</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>自己制御性（自己志向性）（対象の子どもが4歳以上の場合に評価）</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>約束をちゃんと守ることができる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>これからすること（おやつや遊び、絵本など）を自分で選べる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>目標を持って練習（ならいごと、スポーツ、遊びなど）することができる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>情緒表現の発達（対象の子どもが3歳以上の場合に評価）</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>悲しいお話に「かわいそう」「悲しい」など、共感の気持ちを表現する</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>ほめられたりすると、恥ずかしがったり照れたりする</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>感動的な内容のビデオやテレビを見たり絵本を読んで、「すごい」「おもしろかった」などと感想を言う</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

発達的特徴	他者との 関係性の発達	養育者との愛着関係 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他 ●主たる養育者に対して 養育者に抱かれたりかわいがられることを喜び、そうして欲しが 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 「だめ」と言ったり叱ったりすると、少なくともその時は言うことをきくことができる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 初めての場所でも、慣れれば養育者から離れて遊ぶことができ、 何か困ったことがあると養育者を頼りにして戻ってくる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 ●その他の養育者に対して その他の養育者に抱っこされたりかわいがられることを喜び、そうして欲しが 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 「だめ」と言ったり叱ったりすると、少なくともその時は言うことをきくことができる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 初めての場所でも、慣れれば養育者から離れて遊ぶことができ、 何か困ったことがあると養育者を頼りにして戻ってくる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		共感性と協調行動 （対象の子どもが3歳以上の場合に評価） 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他 自分からすすんでよく他人を手伝う 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 だれかが傷ついたり、怒っていたり、気分が悪い時などすすんで手をさしのべる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 年下の子どもたちに対してやさしい 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		友だちとの関係 （対象の子どもが3歳以上の場合に評価） 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 他の子どもたちから、だいたい好かれているようだ 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 他の子どもからいじめの対象にされたりしている 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

発達の課題の達成状況	<p>養育者との愛着形成 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>●主たる養育者に対して</p> <p>4. 主たる養育者に対して拒否的である</p> <p>3. 主たる養育者との間に関係性が形成されていない</p> <p>2. 関係性は形成されているが不安定</p> <p>1. 関係性は良好に形成されている</p> <p>0. 判断困難</p> <p>●その他の養育者に対して</p> <p>4. その他の養育者に対して拒否的である</p> <p>3. その他の養育者との間に関係性が形成されていない</p> <p>2. 関係性は形成されているが不安定</p> <p>1. 関係性は良好に形成されている</p> <p>0. 判断困難</p>
	<p>集団生活への適応 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>4. 幼稚園・保育所・施設などでの集団活動への参加をいつも子どもは拒否している</p> <p>3. 幼稚園・保育所・施設などでの集団活動には参加できているがトラブルが多い</p> <p>2. 多少の問題はあっても集団活動ができている</p> <p>1. 集団への適応は良好である</p> <p>0. 判断困難</p>
発達の特徴	<p>子どもの行動特徴全般について</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p>
	<p>人見知り傾向</p> <p>恥ずかしがりやなので、人に会うのを嫌がる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>知らない人の前では恥ずかしがる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>よその子に初めて会った時、恥ずかしがる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>
	<p>持続・集中性</p> <p>何事も一生懸命に取り組む</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>やり始めたことは最後までやる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>なんでもきちんと正確にやりたがる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
	<p>不安傾向</p> <p>新しいことをする時には不安がる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>悪いことが起こるのではないかとよく心配する</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>こわがりなので何事も慎重に取り組む</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>
子どもの行動特徴	

● I.子どもに関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

発達的特徴	子どもの 行動特徴に 関する 特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
	子どもの 好きな活動	<p>子どもの好きな活動 情報源は？： 1. 本人 2. 養育者 3. 保育者・教師 4. その他</p> <p>めやす▶ P.15「子どもの好きな活動リスト」(表12)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>現在の好きな活動</p> <p>() () () () ()</p> <p>過去好きだった活動</p> <p>() () () () ()</p>

パートⅡ 家庭

パートⅡでは、対象の子どもの出自家庭の状況や家族関係、またこれまでの家族歴について実態把握・評価します。各項目についての情報を収集し、支援への留意の必要度について評価します。

● Ⅱ.家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本事項	家計の担当者 就労（生計の確保）に関わっているのは？： 1. 実父 2. 実母 3. 養父 4. 養母 5. 1.と3.以外の父 6. 2.と4.以外の母 7. 祖父 8. 祖母 9. 生活保護を受けている 10. その他（ ） 0. 判断困難	
	同居家族 1. 実父 2. 養父 3. 1.と2.以外の父 4. 実母 5. 養母 6. 4.と5.以外の母 7. 子ども（対象の子どもを含めて（ ）人） 8. 父方の祖父 9. 父方の祖母 10. 母方の祖父 11. 母方の祖母 12. 内縁関係の男性 13. 内縁関係の女性 14. その他	
家族の心身の健康	養育者の身体疾患・障害	主たる養育者について
		身体疾患・障害 情報源は？： 1. 養育者 2. 診察 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 （具体的に： ）
		現在の通院の有無 2. あり 1. なし 0. 判断困難
		身体疾患・障害による入院経験 ●対象の子どもが生まれて以降 3. 1カ月以上の長期入院があった 2. 1カ月未満の短期入院があった 1. 入院なし 0. 判断困難 ●現在の入院 3. 1カ月以上の長期入院 2. 1カ月未満の短期入院 1. 入院なし 0. 判断困難
		身体障害の認定（手帳の交付など） 4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 身体障害なし 0. 判断困難
		身体疾患・障害による養育の困難度 4. 疾患や障害のために養育できない状態にある 3. 養育はできるものの困難を引き起こしている 2. 多少の困難はあるが養育はできている 1. 養育については問題なし 0. 判断困難

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

家族の心身の健康	養育者の身体疾患・障害	その他の養育者について	身体疾患・障害 情報源は？： 1. 養育者 2. 診察 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 (具体的に：)
			現在の通院の有無 2. あり 1. なし 0. 判断困難
			身体疾患・障害による入院経験 ●対象の子どもが生まれて以降 3. 1か月以上の長期入院があった 2. 1か月未満の短期入院があった 1. 入院なし 0. 判断困難 ●現在の入院 3. 1か月以上の長期入院 2. 1か月未満の短期入院 1. 入院なし 0. 判断困難
			身体障害の認定 (手帳の交付など) 4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 身体障害なし 0. 判断困難
			身体疾患・障害による養育の困難度 4. 疾患や障害のために養育できない状態にある 3. 養育はできるものの困難を引き起こしている 2. 多少の困難はあるが養育はできている 1. 養育については問題なし 0. 判断困難
	養育者の精神障害	主たる養育者について	精神障害 情報源は？： 1. 養育者 2. 診察 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 (具体的に：)
			現在の通院の有無 2. あり 1. なし 0. 判断困難
			精神障害による入院経験 ●対象の子どもが生まれて以降 3. 1か月以上の長期入院があった 2. 1か月未満の短期入院があった 1. 入院なし 0. 判断困難 ●現在の入院 3. 1か月以上の長期入院 2. 1か月未満の短期入院 1. 入院なし 0. 判断困難

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

家族の心身の健康	養育者の精神障害	主たる養育者について	精神障害の認定 (手帳の交付など) 4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 精神障害なし 0. 判断困難
			精神障害による養育の困難度 4. 精神障害のために養育できない状態にある 3. 養育はできるものの困難を引き起こしている 2. 多少の困難はあるが養育はできている 1. 養育については問題なし 0. 判断困難
		その他の養育者について	精神障害 情報源は? : 1. 養育者 2. 診察 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 (具体的に: _____)
			現在の通院の有無 2. あり 1. なし 0. 判断困難
			精神障害による入院経験 ●対象の子どもが生まれて以降 3. 1カ月以上の長期入院があった 2. 1カ月未満の短期入院があった 1. 入院なし 0. 判断困難 ●現在の入院 3. 1カ月以上の長期入院 2. 1カ月未満の短期入院 1. 入院なし 0. 判断困難
			精神障害の認定 (手帳の交付など) 4. 認定を受けている 3. 申請中 2. 受けていない 1. 精神障害なし 0. 判断困難
			精神障害による養育の困難度 4. 精神障害のために養育できない状態にある 3. 養育はできるものの困難を引き起こしている 2. 多少の困難はあるが養育はできている 1. 養育については問題なし 0. 判断困難
	養育者の健康に関する問題	主たる養育者について	養育者の人格障害傾向 情報源は? : 1. 養育者 2. 観察 3. その他 4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難 ⇒具体的に: (1. 境界性 2. 反社会性 3. 回避性 4. その他)

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

家族の心身の健康	養育者の健康に関する問題	主たる養育者について	<p>養育者の抑うつ傾向 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>悲しみや空虚感のような落ち込んだ気分（抑うつ気分）がほとんど一日中あり、1週間以上にわたって続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>これまでに興味を持って取り組んでいた活動を含め、あらゆることに興味を失い、喜びを感じることができない状態が1週間以上にわたって続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>自分を過度にだめだと思ふ気持ちや、自分を責めたりする気持ちが強く、それが1週間以上続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p>
		<p>養育者のアルコール乱用度 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>アルコールが入っている飲み物を1週間に4回以上飲む</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>1回に飲む量は10杯以上になることが多い</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>お酒のために仕事や家事ができないことがしばしばある</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p>	
			<p>養育者の家庭内での暴力 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. たまにある 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>⇒だれに：（1. 対象の子ども 2. 配偶者 3. きょうだい 4. 祖父 5. 祖母 6. その他）</p>
		その他の養育者について	<p>養育者の人格障害傾向 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>4. 確定診断あり 3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難</p> <p>⇒具体的に：（1. 境界性 2. 反社会性 3. 回避性 4. その他）</p>
			<p>養育者の抑うつ傾向 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>悲しみや空虚感のような落ち込んだ気分（抑うつ気分）がほとんど一日中あり、1週間以上にわたって続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>これまでに興味を持って取り組んでいた活動を含め、あらゆることに興味を失い、喜びを感じることができない状態が1週間以上にわたって続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>自分を過度にだめだと思ふ気持ちや、自分を責めたりする気持ちが強く、それが1週間以上続いている</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p>

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

家族の心身の健康	養育者の健康に関する問題	その他の養育者について	<p>養育者のアルコール乱用度 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>アルコールが入っている飲み物を1週間に4回以上飲む</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>1回に飲む量は10杯以上になることが多い</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p> <p>お酒のために仕事や家事ができないことがしばしばある</p> <p>4. あてはまる 3. ややあてはまる 2. ややあてはまらない 1. あてはまらない 0. 判断困難</p>
	養育者の心身の健康問題に関する特記事項		<p>養育者の家庭内での暴力 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>4. よくある 3. 時々ある 2. たまにある 1. 全くない 0. 判断困難</p> <p>⇒だれに： (1. 対象の子ども 2. 配偶者 3. きょうだい 4. 祖父 5. 祖母 6. その他)</p>
個々を大切に信頼しあう	家族関係 (2者関係)		<p>主たる養育者が感じている親子関係 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>養育者は、子どもが養育者に十分なついていると感じている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は、子どものことを何よりも大切に考えている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は、子どもと一緒にいて幸せだと思っている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p>
			<p>夫婦関係 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>配偶者（パートナー）との生活に満足している</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>配偶者（パートナー）とは信頼しあっている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>配偶者（パートナー）とはいろいろなことで意見が一致している</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難</p>
	対象の子どもと きょうだいの関係		<p>対象の子どものきょうだい構成</p> <p>対象の子どもの上に： 兄 () 人で、() 歳と () 歳と () 歳 姉 () 人で、() 歳と () 歳と () 歳</p> <p>対象の子どもに下に： 弟 () 人で、() 歳と () 歳と () 歳 妹 () 人で、() 歳と () 歳と () 歳</p>

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

個々を大切に して信頼しあう	対象の 子どもと きょうだいの 関係	<p>対象の子どもときょうだいの関係 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>かわいがったりめんどうみる、一緒に遊ぶなどの仲の良さがみられない</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>養育者はきょうだいに不公平に接している</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>対象の子どもに対して：（1. 偏愛している 2. 偏った憎しみを持っている）</p> <p>ぶつたりたたいたりする激しいケンカが頻繁におこる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>
	家族間の関係性に 関する特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>
安心・調和を 基盤にして共に 生きる	家族関係の 安定性	<p>家族のまとまり 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>家族みんなで一緒に何かをするのが好きだ</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>家族はお互いによく助け合っている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>家庭は居心地が良く、家にいるとほっとできる</p> <p>4. いいえ 3. いいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者の家庭重視度 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>●主たる養育者は家庭のことを</p> <p>4. 軽んじている 3. やや軽んじている 2. まあまあ大切にしている</p> <p>1. 大切にしている 0. 判断困難</p> <p>●その他の養育者は家庭のことを</p> <p>4. 軽んじている 3. やや軽んじている 2. まあまあ大切にしている</p> <p>1. 大切にしている 0. 判断困難</p>
	家族の問題 解決機能	<p>問題解決志向性（主たる問題（主訴）に関する家族の取り組みの姿勢）</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>家族メンバーの今回の主たる問題（主訴）に対する取り組みは</p> <p>4. 弱い 3. やや弱い 2. ややしっかりしている 1. しっかりしている 0. 判断困難</p> <p>今回の主たる問題（主訴）について、少なくとも家族の成人メンバーは全員知っている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>今回の主たる問題（主訴）について、家族の誰かと相談している</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>⇒だれと？（複数選択可）： 1. 配偶者 2. 実父 3. 実母 4. 義父 5. 義母 6. 子ども</p>
基本的な生活 を営める	住居	<p>住居</p> <p>1. 賃貸マンション（ ）階</p> <p>2. 分譲マンション（ ）階</p> <p>3. 公団賃貸 4. 公団分譲 5. 公営住宅 6. 民間アパート</p> <p>7. 官舎・社宅 8. 一戸建て持ち家 9. 一戸建て借家 10. 対象の子どもは施設内に居住中</p> <p>11. その他 _____</p>

● II.家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本的な生活を営める	住居の清潔さ	住居の清潔さ 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他 住居内は清潔に保たれていなくて、汚い感じがする 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 住居内はひどく乱雑で落ち着きがない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 そうじや庭の手入れはほとんどしていない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
	家庭の社会・経済的状況	養育者の就労状況 （最終学校以降の就労状況と、現在の職種を記入） めやす P.17・18 「最終学校以降の就労パターンリスト」（表13）、「職業リスト」（表14）から該当する番号を選んで記入する。 主たる養育者⇒就労パターン（ ） 職種（ ） その他の養育者⇒就労パターン（ ） 職種（ ） 経済的状態 （収入、ローン・借金など） 4. 生活保護を受けている 3. かなり困窮しているようだ 2. やや困窮しているようだ 1. とくに困窮していない 0. 判断困難
	家庭の社会・経済的状況に関する特記事項	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：
	養育機能	対象の子どもへの基本的ケア 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他 入浴の不足や、衣服や頭髮が不潔で、清潔の管理に問題がある 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 食事の不規則さや内容の不備など、栄養管理に問題がある 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 対象の子どもに社会的ルールを教え守らせること（しつけ）に重要性を感じていない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 温かい関わり 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他 ●主たる養育者 子どもが恐れったり、不安がっているときにはやさしくなくさめている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難 子どもの発言や態度から、子どもの意図や気持ちを察しようとしている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難 子どもの活動や働きかけに注意を向け、ていねいに応答している 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難

● II.家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本的な生活を営める	養育機能	温かい関わり ●その他の養育者 子どもが恐れたり、不安がっているときにはやさしくなぐさめている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難
		子どもの発言や態度から、子どもの意図や気持ちを察しようとしている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難
		子どもの活動や働きかけに注意を向け、ていねいに応答している 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難
		過干渉：養育者の子どもに対するコントロール傾向 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他
		●主たる養育者 子どものすることにいちいち口をはさむ 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
		子どもの自由を束縛している 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
		子どものしよとすることをすべてコントロールしようとする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
		●その他の養育者 子どものすることにいちいち口をはさむ 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
		子どもの自由を束縛している 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
		子どものしよとすることをすべてコントロールしようとする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難
不適切な養育行動 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他		
●主たる養育者 子どもを乱暴につかんだりひっぱったりする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		
子どもを無視したり、拒否したりする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		
子どもを脅したり、子どもを侮辱するような言葉を浴びせる 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		
●その他の養育者 子どもを乱暴につかんだりひっぱったりする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		
子どもを無視したり、拒否したりする 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		
子どもを脅したり、子どもを侮辱するような言葉を浴びせる 4. はい 3. ややはいいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0 判断困難		

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

基本的な生活を営める	養育機能	<p>主たる養育者の子育てストレス 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>子育てがうまくいかなくて、焦りを感じている</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>子どもの扱いに手を焼き、いらいらすることがよくある</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>ほっとできる暇がなくて、苦しい</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>
		<p>主たる養育者の子育て相談相手・預け先 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>めやす P.19 対象は「子育ての相談相手・預け先リスト」(表15)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>●主たる養育者の子育ての相談相手</p> <p>だれ？ () () () ()</p> <p>●子どもを預かってくれる対象</p> <p>だれ？ () () () ()</p>
		<p>子育てのサポートに対する主たる養育者の主観的評価</p> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他</p> <p>子どものことを気軽に相談できる相手がいなくて不安に感じている</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>子どもを気軽に預かってくれる人や場所がなくて困っている</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>配偶者が子育てのことを手伝ってくれなくて不満に思っている</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>
養育機能に関する特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>	
家族の特徴	<p>現在の家族の戸籍的關係</p> <p>同居している両親は法的に婚姻関係にある 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>対象の子どもと血縁でないきょうだいと同居している 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>(そのきょうだいは： 1. 父方の連れ子 2. 母方の連れ子 3. 養子)</p> <p>養育者たちの出自家族との関係性</p> <p>父方の祖父母は近隣に住んでいる 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>母方の祖父母は近隣に住んでいる 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>父方の祖父母との関係は良好である 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>母方の祖父母との関係は良好である 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難</p>	

パートⅢ 地域

パートⅢでは、子どもや家庭をとりまく近隣や保育所・保健所などの福祉・保健・教育関連施設の状況と、子ども自身あるいは家庭とそれらとの関係性について調査します。子どもをとりまく社会的資源の状況についてチェックし、問題点の整理や活用可能な資源の探索に役立てます。各項目についての情報を収集し、支援への留意の必要度について評価します。

● Ⅲ.地域に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

健全な養育環境を持つ地域社会	近隣コミュニケーション	対象家族の地域交流（近所付き合い） 4. 乏しい（孤立している） 3. やや乏しい 2. 時々交流している 1. 活発に交流 0. 判断困難
		対象家族の近隣トラブル 4. 近隣とトラブルを度々起こしている 3. 近隣とトラブルを時々起こしている 2. 以前トラブルがあったが今はない 1. 近隣とのトラブルはない 0. 判断困難 ⇒トラブルの内容は 具体的に： _____
		対象の子どもと同じ年頃の子どもとの交流 4. 近隣に子どもがいなくて交流できない 3. いるが交流していない 2. 時々交流している 1. 活発に交流している 0. 判断困難
	居住地の子育て関連状況	周辺環境に関する満足度 地域に対する愛着がある 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難 住みやすいまちだと思う 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難 子育てしやすい地域だと思う 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいいい 1. はい 0. 判断困難
		安全性（交通面、防犯性） 4. 危険 3. やや危険 2. 比較的安全 1. 安全 0. 判断困難
		子育て支援関連機関（児童館・地域子育て支援センター）の有無と利用 4. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関はなく、対象の子どもはそれらを利用したことはない 3. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関はあるが、対象の子どもはそれらを利用したことがない 2. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関があり、対象の子どもはそれらを利用したことがある 1. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関があり、対象の子どもはそれらを頻りに利用している 0. 判断困難

● Ⅲ.地域に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

健全な養育環境を持つ地域社会	文化的環境	<p>居住地の教育事業や学習機会の有無と利用</p> <p>4. 地域に民間や市町村主催の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動がなく、対象家庭はそれらに参加したことがない</p> <p>3. 地域に民間や市町村主催の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動はあるが、対象家庭はそれらに参加したことがない</p> <p>2. 対象家庭は地域の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動に参加したことがある</p> <p>1. 対象家庭は地域の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動に活発に参加している 具体的に： _____</p> <p>0. 判断困難</p>
	自然環境	<p>自然環境</p> <p>4. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園はなく、対象の子どもの家庭はそこを利用したことはない</p> <p>3. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園はあるが、対象の子どもの家庭はそこを利用したことがない</p> <p>2. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園があり、対象の子どもの家庭はそこを利用したことがある</p> <p>1. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園があり、対象の子どもの家庭はそこを頻繁に利用している</p> <p>0. 判断困難</p>
関連施設（保育・福祉・保健）	家庭外の養育施設的环境	<p>現在の託児先・所属先</p> <p>現在、以下の託児施設を利用している： 1. はい 2. いいえ 0. 判断困難</p> <p>該当するものすべてに○をつける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>1. 幼稚園 2. 公・私立保育所 3. 小規模保育室（企業・病院内保育所を含む）</p> <p>4. ベビーホテル 5. ベビーシッター 6. 保育ママ 7. 祖父母や親戚の家</p> <p>8. 友人や近所の家 9. 行政などの一時保育</p> <p>10. その他（具体的に： _____）</p> </div> <p>↑ 利用時間： 1週間平均（ _____ ）日くらい・1日平均（ _____ ）時間くらい預けている</p> <p>所属するクラスの保育者と子どもの人数割合： 保育者（ _____ ）人・子ども（ _____ ）人</p>
		<p>利用施設の養育環境の適切さ（もともと長時間利用するもの）</p> <p>施設の種類（上のリストから数字を1つ選択）（ _____ ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他</p> </div> <p>室内がちらかっていて整理整頓されていない</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>衛生的でない</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p> <p>部屋の広さに対して、子どもの数が多すぎる</p> <p>4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難</p>

● Ⅲ.地域に関する事項 ● 養護・虐待・育成相談版

関連施設 (保育・福祉・保健)	家庭外の養育 施設的环境	<p>保育施設と家庭（養育者）との連携の状態</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>養育者は子どもの保育を施設に十分におこなってもらえていると感じている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は預け先の保育者から信頼してもらっていると感じている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は預け先の保育者のことを信頼している</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>利用保育施設での現在の子どもの適応状況</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>預け先の保育者によくなっている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>友だちもできてよく遊べているようだ</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>子どもは喜んで預け先に通っている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
	サポートの 資源	<p>支援をしてくれる人の有無と見込み</p> <p>めやす P.19 「子育ての相談相手・預け先リスト」(表15)から該当する番号を1つ選んで記入する。</p> <p>現在支援をしてきている人： ()</p> <p>支援をしてくれそうな人(期待できる人)： ()</p>
ソーシャル・サポート	サービスの 活用状況	<p>利用可能なおもな子育てサービス・支援機関の有無とその利用度</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. その他</p> <p>めやす P.21 「子ども・家庭に対する地域の支援機関リスト」(表16)および「子育て関連事業リスト」(表17)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>1. 利用・参加経験あり () () () ()</p> <p>2. 今後の利用・参加を希望するもの () () () ()</p> <p>各種手当での利用状況</p> <p>1. なし</p> <p>2. あり： 下記の中から該当するものに○をつける(複数選択可)。</p> <p>1. 生活保護</p> <p>2. 児童手当</p> <p>3. 児童扶養手当</p> <p>4. 特別児童扶養手当</p> <p>5. 障害児福祉手当</p> <p>6. 母子寡婦福祉貸付金</p> <p>7. 施設退所児童等に対する就職・就学を促進するための生活福祉資金の貸付け</p> <p>8. その他 _____</p>
	居住地域に関 する特記事項	<p>特記事項の有無： 1. あり 2. なし</p> <p>具体的に：</p>

子ども家庭総合評価票

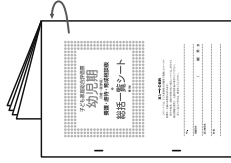
幼児期

(2歳～就学前)

養護・虐待・育成相談版

総括一覧シート

第1版



©2005 厚生労働省 児童自立支援計画研究会

本シートの目的

このシートでは、子ども家庭総合評価票で把握したケースの特徴や、支援への留意の必要度をまとめます。

採点の結果、留意の必要度が高い項目については、該当する検討課題を参照し、支援計画作成の参考にしてください。詳しい記入の仕方は、裏面をごらんください。

.....
No.

.....
子ども氏名 (歳) 男・女

.....
記入者氏名

.....
所属

.....
厚生労働省 児童自立支援計画研究会

評価票の該当ページ	実態把握・評価項目 □は評価に示したものと 同じ重要項目です。	相点 評価票で選択した 数字または合計点	採点基準 基準に基いて(重要度の必要度)欄に○または□、それ以外は斜線を記入してください。 ★印は9項目の合計点で採点。□は無記入。	留意の必要度 ○=大 ○=中 △=小	子ども自身に関する検討課題									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
P3	養育者 主たる養育者 その他の養育者		1=実父、2=実母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他 1=実父、2=実母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他	虐待的養育の可能性	心身の発達状況	心身の健康状態	行動上の留意点	人間関係上の問題	生育歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源
P4	主たる問題(主訴) 主たる問題(主訴)の深刻さ 妊娠・出産時の状況 出生時体重が2500グラム未満 在胎週数36週以前の早期での出産 出産後に問題があった 妊娠・出産に対する養父母のようす(養母) 妊娠・出産に対する養父母のようす(養父) 子どもの健診の受診状況 子どもの健診の有無 健診での問題の有無 これまで受けた主な予防接種		4(深刻)は○、3(やや深刻)は○ 2(2500g未満)は○ 2(36週以前)は○ 1~4は○(1=保育器、2=入院、3=発育不全、4=先天異常) 4(後悔)は○、3(困惑)は○ 4(後悔)は○、3(困惑)は○ 1回も受診していない場合のみ○ 2(問題指摘あり)は○ 3種全て受けていない場合のみ○ 2(既往疾患あり)は○ 2(怪我・事故あり)は○ 2=6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳) 2=6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)	虐待的養育の可能性	心身の発達状況	心身の健康状態	行動上の留意点	人間関係上の問題	生育歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源
P5	既往歴 対象の子どもの疾患既往の有無 怪我・事故	cm kg	採点なし 採点なし 3(3%未満)は○ 3(3%未満)は○ 4(大きく遅れている)は○、3(やや遅れている)は○ 4(60%以上)は○、3(59~40%)は○ 4(拒食)は○、3(かなり不振)は○ 4(異常な備食)は○、3(かなり備食)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(完全に不登園)は○、3(時々不登園)は○ 4(10ヶ所以上)は○、3(5~9ヶ所)は○ 採点なし(1=デンバー、2=新版K、3=津森、4=遠城寺) 69以下は○、70~80は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○	虐待的養育の可能性	心身の発達状況	心身の健康状態	行動上の留意点	人間関係上の問題	生育歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源
P6	養育歴 実母との離死別経験 実父との離死別経験 身体的発育 身長 体重 成長曲線による評価(身長) 成長曲線による評価(体重) 科学的発達状況 乳歯の出現状況 未だ置う歯 採食状態 食欲 備食 生活状況(現在の状況) 起床時刻 就寝時刻 保育施設への登園 不自然な身体損傷 不自然なあざ、やけど、傷などの有無 全般的な発達程度 使用検査尺度 発達指数 粗大運動 微細運動 言語的発達 社会的発達		2(既往疾患あり)は○ 2(怪我・事故あり)は○ 2=6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳) 2=6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳) 採点なし 採点なし 3(3%未満)は○ 3(3%未満)は○ 4(大きく遅れている)は○、3(やや遅れている)は○ 4(60%以上)は○、3(59~40%)は○ 4(拒食)は○、3(かなり不振)は○ 4(異常な備食)は○、3(かなり備食)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(完全に不登園)は○、3(時々不登園)は○ 4(10ヶ所以上)は○、3(5~9ヶ所)は○ 採点なし(1=デンバー、2=新版K、3=津森、4=遠城寺) 69以下は○、70~80は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○	虐待的養育の可能性	心身の発達状況	心身の健康状態	行動上の留意点	人間関係上の問題	生育歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源
P7	発育者 主たる養育者 その他の養育者	cm kg	採点なし 採点なし 3(3%未満)は○ 3(3%未満)は○ 4(大きく遅れている)は○、3(やや遅れている)は○ 4(60%以上)は○、3(59~40%)は○ 4(拒食)は○、3(かなり不振)は○ 4(異常な備食)は○、3(かなり備食)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(不規則)は○、3(やや不規則)は○ 4(完全に不登園)は○、3(時々不登園)は○ 4(10ヶ所以上)は○、3(5~9ヶ所)は○ 採点なし(1=デンバー、2=新版K、3=津森、4=遠城寺) 69以下は○、70~80は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○ 4(遅れあり)は○、3(疑いあり)は○	虐待的養育の可能性	心身の発達状況	心身の健康状態	行動上の留意点	人間関係上の問題	生育歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源

パートI 子ども②

内に記入してください。

評価票の該当ページ	実態把握・評価項目 □は評価票に示したものと 同じ重要項目です。	粗点 評価票で選択した 数字または合計点	採点基準 基準に従って「留意の必要度」欄に○または□、それ以外は斜線を記入してください。 ★印は3項目の合計点で採点。□は無記入。	留意の必要度 ○=大 □=中 斜線=小	子ども自身に関する検討課題					家庭・地域の検討課題										
					1 産時的養育の可能性	2 心身の発達状況	3 心身の健康状態	4 行動上の留意点	5 人間関係上の問題	6 生育歴上の問題	7 家族機能	8 家庭の養育力	9 居住環境	10 地域の養育力	11 社会的資源					
P7	疾患・障害																			
	身体疾患・障害の有無		4(確定診断あり)は○、3(疑いあり)は○																	
	身体障害の認定(手帳の交付など)		4(認定あり)は○、3(申請中)は○																	
P8	身体疾患・障害の治療		採点なし(4=未受診、3=中断、2=治療中、1=身体疾患・障害なし)																	
	精神障害の有無		4(確定診断あり)は○、3(疑いあり)は○																	
	精神障害の治療		4(認定あり)は○、3(申請中)は○																	
P9	情緒・行動上の問題		採点なし(4=未受診、3=中断、2=治療中、1=精神障害なし)																	
	情緒・相談の有無		4(問題あり)は○、3(疑いあり)は○																	
	治療・相談の有無		採点なし(4=未受診・未相談、3=他機関に受診・相談、2=受診・相談したが今は治療・相談していない、1=情緒・行動上の問題なし)																	
P10	情緒・行動上の問題傾向		★12~10(徹底大)は○、9~7(徹底あり)は○																	
	反社会的愛着障害の徴候：抑制型		4(よくある)は○、3(時々ある)は○																	
	反社会的愛着障害の徴候：非抑制型		4(よくある)は○、3(時々ある)は○																	
P11	反社会的問題行動傾向(3歳以上の場合に評価)		★12~10(反社会的問題行動傾向大)は○、9~7(傾向あり)は○																	
	注意欠陥・多動傾向(4歳以上の場合に評価)		★12~10(注意欠陥・多動傾向大)は○、9~7(傾向あり)は○																	
	自傷的行動		4(自傷的行動をよくする)は○、3(時々する)は○																	
P12	自己意識・情緒発達																			
	自己意識の発達		★12~10(遅れ傾向大)は○、9~7(傾向あり)は○																	
	自己概念と自己評価(4歳以上の場合に評価)		★12~10(自己評価が低い)は○、9~7(やや低い)は○																	
P13	自己制御性(自己志向性)(4歳以上の場合に評価)		★12~10(自己制御性が弱い)は○、9~7(やや弱い)は○																	
	情緒表現の発達(3歳以上の場合に評価)		★12~10(遅れ傾向大)は○、9~7(傾向あり)は○																	
	他者との関係性の発達																			

□ 内に記入してください。

評価票の担当ページ	実態把握・評価項目 □は評価票に示したものと 同じ重要項目です。	粗点 評価票で選択した 数字または会計点	留意の必要度 ○=大 ○=中 斜線=小	子ども自身に関する検討課題										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
健全な養育環境を持つ地域社会	近隣コミュニケーション 対象家族の地域交流(近所付き合い)			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	対象家族の近隣トラブル			*						*	*	*	*	*
P24	対象の子ともと同じ年頃の子どもの交流										*	*	*	*
	居住地の子育て関連状況 周辺環境に関する満足度 安全性(交通面、防犯性) 子育て支援関連機関(児童館・地域子育て支援センター)の有無と利用													
P25	文化的環境 居住地域の教育事業や学習機会の有無と利用													
	自然環境 自然豊かな公園や児童公園の有無と利用													
P25	家庭外の養育施設の環境 現在の託児先・所属先													
	利用施設の養育環境の適切さ													
P26	保育施設と家庭(養育者)との連携の状況													
	利用保育施設での現在の子どもの通称状況													
P26	サポートの資源 現在支援してくれている人(合計人数) 支援をしてくれそうな人(合計人数)	()人 ()人					*	*						
	サポートの活用状況 支援機関の利用・参加経緯あり(合計) 今後の利用・参加を希望する支援機関(合計)	()カ所 ()カ所												
P26	各種手当での利用状況(合計)	()種類												
	各													

子ども家庭総合評価票

記入のめやすと一覧表

(全種類共通版)

第1版



厚生労働省 児童自立支援計画研究会



Index

はじめに……4
本冊子の使い方……4

パートI 子ども

■基本情報……5

作成完了日……5
担当者職種……5
現在の保育形態・教育機関・所属先・就労状況……5
主たる問題（主訴）……5
●表1 主たる問題（主訴）一覧……5

■子どもの心身の健康の様子を知る

———現在の心身の健康……6

身体発育……6
●図1 成長曲線（女子）……22
●図2 成長曲線（男子）……23
歯科学的発達状況……6
●表2 乳歯の発達……6
●表3 永久歯の発達……6
栄養状態……6
 哺乳・摂食状況（食欲）……6
不自然な身体損傷……7
一般的な発達の程度……7
 発達の全体像の把握……7
●表4 運動発達のめやす……7
●表5 言語発達のめやす……7
●表6 社会性の発達のめやす……8
疾患・障害……8
●表7 主な身体疾患および身体障害の種類……8
●表8 主な子どもの精神障害……9
情緒・行動上の問題……9
●表9 情緒・行動上の問題リスト……9
情緒・行動上の問題傾向……10
 自閉性障害傾向の早期徴候……10
 高機能自閉・アスペルガー障害傾向……10
 反応性愛着障害の徴候……10
 反社会的問題行動傾向……10
 注意欠陥・多動傾向……11
 学習障害傾向……11
 抑うつ傾向……11
 登校・出勤困難……11
 学校・職場での孤立感……12
 学校での反社会的行動……12
 家庭内での暴力……12
 自傷的行動……12
 アルコール・タバコ・薬物使用……12
 社会的ひきこもり……13

■子どもの発達の特徴を知る

———発達の特徴……13

自己意識・情緒発達……13
他者との関係性の発達……13
知的能力の発達……13
日常生活能力の発達……13
●表10 日常生活能力の発達めやす表……14
社会的規範意識の発達……14
 道徳意識……14
 職業意識……14
発達課題の達成状況……14
●表11 発達課題……14
子どもの行動特徴……15
 人見知り傾向……15
 持続・集中性……15
 不安傾向……15
 衝動性……15
 生活リズム……15
子どもの好きな活動……15
●表12 子どもの好きな活動リスト……15

パートII 家庭

■家族の心身の健康の様子を知る

———家族の心身の健康……16

養育者の身体疾患・障害……16

養育者の精神障害……16

養育者の健康に関する問題……16

抑うつ傾向……16

アルコール乱用度……16

家庭内での暴力……16

■個々を大切に信頼しあう……16

家族関係（2者関係）……16

主たる養育者が感じている親子関係……16

夫婦関係……16

きょうだいの関係……16

対象の子どものきょうだいの関係……16

■安心・調和を 基盤にして共に生きる……17

家族関係の安定性……17

家族のまとまり……17

養育者の家庭重視度……17

家族の問題解決機能……17

問題解決志向性……17

■基本的な生活を営める……17

家庭の社会・経済的状况……17

養育者の就労状況……17

●表13 最終学校以降の就労パターンリスト……17

●表14 職業リスト……18

養育機能……18

対象の子どもへの基本的ケア……18

温かい関わり……18

過干渉……18

不適切な養育行動……18

主たる養育者の子育てストレス……19

主たる養育者の子育ての相談相手・預け先……19

●表15 子育ての相談相手・預け先リスト……19

子育てのサポートに対する主観的評価……19

パートIII 地域

■健全な養育環境を持つ地域社会……20

■関連施設（福祉・保健・教育）……20

家庭外の養育施設の環境
（保育所、幼稚園、学校など）……20

養育・学校環境の適切さ……20

園・学校と家庭（養育者）との連帯の状態……20

■ソーシャル・サポート……20

サポートの資源……20

サービスの活用状況……21

●表16 子ども・家庭に対する地域の支援機関リスト……21

●表17 子育て関連事業リスト……21

はじめに

本冊子（以下「めやす表」）は、「子ども家庭総合評価票」（以下「評価票」）および、「総括一覧シート」の記入と活用のために必要な情報をまとめたものです。

評価票と総括一覧シートは、相談内容と子どもの年齢に応じて、以下の10種類を用意しています。本めやす表は、全種類共通版です。

養護・虐待・（非行）・育成相談版

- 乳児期（0歳～2歳未満）
- 幼児期（2歳～就学前）
- 児童期（小学校1年生～4年生）
- 思春期（小学校5年生～中学3年生）
- 青年期（中学卒～18歳）

障害・保健相談版

- 乳児期（0歳～2歳未満）
- 幼児期（2歳～就学前）
- 児童期（小学校1年生～4年生）
- 思春期（小学校5年生～中学3年生）
- 青年期（中学卒～18歳）

評価票と総括一覧シートは、ケースとなったお子さんの、以下の3つの点についての情報を集めて整理し、ケースの理解や支援計画作成時の基礎資料として利用していただくものです。

- (1) 現在の発達状況や心身の健康度、活動のようすや、生育歴といった子ども自身の特徴
→該当部分：パートI 子ども
- (2) 子どもが生まれ育った家庭の養育機能を中心とした特徴
→該当部分：パートII 家庭
- (3) 子どもと家庭を取り巻く地域の特徴やサポート力
→該当部分：パートIII 地域

記載にあたっては、本人および家族や保育士・教師などからの聞き取り、当該機関でおこなう心理診断・社会診断・医学診断の結果などから情報を収集し、各評価票の2ページ目にある記入要領にしたがってケースの特徴を評価してください。

評価票では、それぞれのケースが持つ「子ども自身・家庭・地域の問題性（困難さ：Difficulty）」と、「良好に機能している面（強み：Strength）」の両面を評価していきます。

評価票の記載が終わりましたら、各項目の評価得点（粗点）を総括一覧シートに転載します。支援の課題を参照し、ケースのまとめや支援計画作成に役立ててください。

◆本冊子の使い方.....

本冊子は、評価票の内容を解説し、①評価のめやすとなる解説部分と、②評価票に記入するための各種一覧表によって構成されています。特に解説の必要がない項目については、省略しています。評価票には、本冊子に解説が掲載されている項目や、一覧表を見て記入する部分については、**めやす**マークとページ数を明記しています。マークのある部分は、本冊子の該当ページで内容を確認してください。

パートI 子ども

■基本情報

●作成完了日

評価票の記載が完了した年月日と担当者氏名を記入します。複数の担当者が記入を分担した場合は、全員の氏名を記入してください。

●担当者職種

評価票の記載をおこなった担当者の職種を番号から選び○印を付けます。複数の担当者が記入を分担した場合は、全員の職種に印を付けてください。

●現在の保育形態・教育機関・所属先・就労状況

現在通所・通園・通学している保育・教育機関・所属先の番号を選びます。就職している場合には職種欄に、本めやす表18ページの「職業リスト」(表14) から該当するものを選び、番号を記入してください。

●主たる問題（主訴）

主たる問題（主訴）は、下欄から選んでカッコの中に数字を記入してください。各カテゴリーの「その他」および「その他の相談」を選択された場合には、具体的な内容を評価票の「特記事項」の欄に記入してください。記号は「1-1」「6-4」というように、ハイフン（-）のついた数字を記入してください。

表1

主たる問題（主訴）一覧

1. 非行	1-1. 窃盗・万引き 1-2. 強盗 1-3. 性的逸脱（援助交際を含む） 1-4. 恐喝 1-5. 家出 1-6. 放火 1-7. 粗暴 1-8. 傷害 1-9. 薬物 1-10. その他	4. 育成	4-1. 不登校 4-2. 引きこもり 4-3. 反抗挑戦的行動 4-4. 友人関係 4-5. 注意欠陥・多動 4-6. 家庭内暴力 4-7. 緘黙 4-8. 学業不振 4-9. その他
2. 養護	2-1. 保護者の家出失踪 2-2. 保護者の死亡 2-3. 離婚 2-4. 保護者の服役 2-5. 保護者の入院 2-6. 保護者の精神障害（疑いを含む） 2-7. 保護者の身体障害・疾患 2-8. 未婚 2-9. 保護者の経済問題（貧困、借金など） 2-10. 養育拒否 2-11. 遺棄 2-12. ホームレス（住所不定、放浪など） 2-13. その他	5. 保健	5-1. 未熟児 5-2. 虚弱 5-3. 病氣 5-4. その他
3. 虐待	3-1. 身体的虐待 3-2. 心理的虐待 3-3. ネグレクト 3-4. 性的虐待 3-5. DVの目撃	6. 障害	6-1. 肢体不自由 6-2. 発達障害 6-3. 重症心身障害 6-4. 知的障害 6-5. その他の精神障害 6-6. 視聴覚障害 6-7. 言語・音声障害 6-8. その他
		7. その他の相談	7-1. 育児に関する相談 7-2. その他

子どもの心身の健康の様子を知る……現在の心身の健康

ここでは、子どもの心身の発育や発達に歪みや異常、遅れが認められないかどうかをみていきます。

●身体発育

身長・体重とも、本冊子巻末の男女別成長曲線上にプロットして判断してください。

図1 成長曲線（女子）……めやす表22ページ

図2 成長曲線（男子）……めやす表23ページ

●歯科学的発達状況（2歳～小学校4年生の場合に評価）

以下を参考にして、歯科学的発達状況を判断してください。

表2 乳歯の発達

6～8ヶ月頃	下前歯2本程度
9～10ヶ月頃	4本程度（上下前歯2本ずつ）
10～11ヶ月頃	6本程度（上前歯4本・下前歯2本）
12ヶ月頃	8本程度（上下前歯4本ずつ）
1～1歳3ヶ月	14本程度（前歯＋第1乳臼歯）
1歳6ヶ月～2歳	16本程度（十犬歯）
2歳～3歳	3歳頃までに20本完了（＋第2乳臼歯）

表3 永久歯の発達

5～7歳頃	上下の奥歯（第1大臼歯）が生えてくる
6～8歳頃	上下の中切り歯と側切歯各4本計8本程度
9～11歳頃	犬歯が生えてくる
10～12歳頃	第1・第2小臼歯
11～13歳頃	第2大臼歯が生え、計28本が出揃う

●栄養状態

哺乳・摂食状況（食欲）

最近1ヶ月程度の期間について、病気ではないときの食欲について情報収集してください。食欲不振、偏食傾向についてそれぞれ判断してください。また、思春期以降は、自発的排出行動を伴う異常な過食行動の有無についても情報を収集します。

★留意点

身体的原因や養育上の問題からではなく十分に食べないことが継続し、体重増加がまったくないか、または著しい体重減少を伴う場合や、あるいは極端な過食（自発的嘔吐などを伴うこともある）が見られる場合は、DSM-IV-TRの摂食障害（神経性無食欲症、神経性大食症）を疑う必要があるので、精査してください。

●不自然な身体損傷

身体検査時などに不自然なあざ、やけど、傷などの身体的損傷の有無を確認してください。

●全般的な発達の程度

発達の全体像の把握（発達スクリーニング調査および発達検査の実施について）：発達状況をできるだけ網羅的にアセスメントすることが可能なスクリーニング調査（例：デンバーⅡプレスクリーニング質問紙、2003など）や、養育者・保育者へのアンケートや聞き取り、観察、母子健康手帳の記録、電話でのインタビューなど（状況に合わせて工夫する）を実施してください。発達の遅れが疑われる場合には、発達検査（例：DenverⅡ：デンバー発達判定法、2003など）を実施してください。

スクリーニング検査および精査の結果、下のめやす表（乳・幼児期のみ）などから全般的な発達状況について評価してください。

表4

運動発達のめやす (DenverⅡ, 2003より)

粗大運動の発達

3～4ヶ月	首すわり
5～6ヶ月	寝返り
7～8ヶ月	おすわり
9～10ヶ月	つかまり立ち
12～14ヶ月	ひとりで2秒立つ
13～15ヶ月	ひとりで10秒立つ
15～17ヶ月	上手に歩く
18～20ヶ月	走る
20～22ヶ月	階段を登る
2歳～2歳半頃	両足でジャンプする
3歳半～4歳頃	けんけんをする
4歳～5歳頃	片足立ち

微細運動の発達

1～2ヶ月	正中線を越えて追視する
3～4ヶ月頃	ガラガラを握る
3～4ヶ月	180°追視する
5ヶ月頃	物に手を伸ばす
9～10ヶ月頃	親指を使ってつかむ
14～16ヶ月頃	自発的ななぐり書きをする
18～19ヶ月頃	積み木を2個つめる
2歳頃	積み木を6個つめる
3歳頃	縦の線を模倣できる
3歳半頃	○を模倣できる
4歳半頃	□を模倣できる
5歳～6歳	人物画を描く

表5

言語発達のめやす (DenverⅡ, 2003より)

出生時	ベルの音に反応する
1～2ヶ月頃	「アー」「ウー」などの声を発する
2～3ヶ月頃	声を出して笑う
5～6ヶ月頃	声の方に振り向く
7～8ヶ月頃	パ・ダ・マなどを言う
14～18ヶ月頃	意味ある1語をいう
17～19ヶ月頃	パパ、ママ以外に2語を言う
18～20ヶ月頃	3語を言う

20～22ヶ月頃	6語を言う
22～24ヶ月頃	絵を指差す
2歳頃	2語文を話す
2歳半～3歳頃	動作を表す言葉が2つ以上理解できる
3歳頃	色の名前を言う
4歳～4歳半頃	前後上下が理解できる
4歳半～5歳頃	5まで数える
5歳～6歳頃	単語を定義できる

表6

社会性の発達のみやす (Denver II, 2003より)

出生～3ヶ月頃	顔を見つめる、 自分から笑いかける	14～18ヶ月頃	簡単なお手伝い
2～3ヶ月頃	あやすと笑う	15～20ヶ月頃	スプーンを使う
2～4ヶ月頃	自分の手を見つめる	17～23ヶ月頃	人形に食べさせる真似
4～6ヶ月頃	手の届かないところにおいた 玩具を取ろうとする	20ヶ月～2歳頃	上着などを脱ぐ
5～8ヶ月頃	自分で食べる	21ヶ月～2歳頃	手伝ってもらい歯を磨く
8～12ヶ月頃	拍手をまねる	21ヶ月～2歳頃	手を洗ってふく
8～12ヶ月頃	泣かずにほしいものを示す	26ヶ月～3歳頃	上着、靴などをつける
9～12ヶ月頃	バイバイをする	2歳～3歳頃	友だちの名前を言う
10～12ヶ月頃	大人の真似をする	2歳～3歳頃	Tシャツを着る
11～15ヶ月頃	判定者とのボールのやりとり	3歳頃	ひとりで服を着る
11～16ヶ月頃	コップで飲む	3歳～4歳頃	簡単なゲームをする
		3歳～4歳頃	ひとりで歯を磨く

●疾患・障害

心身の疾患・障害については、下にある「主な身体疾患および身体障害の種類」(表7) から該当する記号や番号を書いてください。2つ以上ある場合は数字を併記してください。また、「その他」を選択された場合は、具体的な内容を下線部分に記入してください。なお、知的障害については、9ページの「主な子どもの精神障害」(表8) の当該番号「1」を記入してください。

表7

主な身体疾患および身体障害の種類

主な身体疾患

a. 外科系
b. 内臓系
c. 皮膚の病気 (c-1. アトピー性皮膚炎)
d. 泌尿器の病気
e. 耳鼻科・眼科の病気
f. アレルギーの病気 (f-1. ぜんそく)
g. その他

主な身体障害

h. 視覚障害
i. 聴覚障害 (難聴)
j. 言語・音声障害 (ろうあ)
k. 肢体不自由
l. 内部 (内臓器) 障害
m. 免疫機能障害
n. その他



表8

主な子どもの精神障害 (DSM-IV-TR, アメリカ精神医学会2002より)

発達障害系	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神遅滞 2. 学習障害 <ol style="list-style-type: none"> 2-1. 読字障害 2-2. 書字表出障害 2-3. 算数障害 3. 広汎性発達障害 <ol style="list-style-type: none"> 3-1. 自閉性障害 3-2. レット障害 3-3. 小児期崩壊性障害 3-4. アスペルガー障害 4. 発達性協調運動障害 5. コミュニケーション障害 (音韻障害、吃音など) 	気分障害	<ol style="list-style-type: none"> 19. 大うつ病性障害 20. 気分変調性障害 21. 双極性障害
行動障害系	<ol style="list-style-type: none"> 6. 注意欠陥・多動性障害 7. 行為障害 8. 反抗挑戦性障害 	その他の障害	<ol style="list-style-type: none"> 22. 摂食の障害 <ol style="list-style-type: none"> 22-1. 異食症 22-2. 反芻性障害 22-3. 神経性無食欲症 22-4. 神経性大食症 23. 排泄障害 <ol style="list-style-type: none"> 23-1. 遺糞症 23-2. 遺尿症 24. 選択性緘黙 25. 常同運動障害 26. 性障害および性同一性障害 27. 睡眠障害 28. 人格障害 29. 統合失調症 30. その他
不安障害系	<ol style="list-style-type: none"> 9. パニック障害 10. 全般性不安障害 11. 強迫性障害 12. 外傷後ストレス障害 13. 恐怖性障害 <ol style="list-style-type: none"> 13-1. 単一恐怖 13-2. 対人恐怖 13-3. その他の恐怖症 14. 分離不安障害 15. 反応性愛着障害 16. 解離性障害 17. 転換性障害 18. その他の身体表現性障害 		

●情緒・行動上の問題

表9

情緒・行動上の問題リスト

1. 自閉的傾向 (人に対して反応しない、視線が合わないなど)
2. 養育者との関係性 (なつかない、過度の反抗、養育者への暴力など)
3. 注意欠陥・多動傾向 (落ち着かない、過度の注意散漫など)
4. 反社会的行動傾向 (いじめ、過度で頻繁なけんか、嘘、窃盗、放火、粗暴など)
5. 抑うつ傾向 (継続的な落ち込み、食欲不振、自殺念慮など)
6. 学習障害傾向 (特異的な読み書き・計算の問題)
7. 物質使用 (アルコール、タバコ、薬物)
8. 自傷行為 (リストカット、自殺未遂など)
9. 集団不適応 (不登校、学校や職場などでのいじめられ、孤立、いじめ、反抗など)
10. 家庭内暴力
11. 社会的ひきこもり (長期にわたる外出拒否)
12. 排泄問題 (夜尿、遺糞など)
13. 摂食障害傾向 (拒食、過食、異食など)
14. 睡眠問題 (不眠、過眠など)
15. その他

●情緒・行動上の問題傾向

自閉性障害傾向の徴候（月齢4ヶ月以上の場合に評価）

以下の質問を養育者にするか観察により評価してください。3項目ともに該当する場合には、より詳しい情報収集や検査、診断を実施していきます。

＜乳児期版用＞

- *養育者の顔を見ても笑顔を見せたことはない
- *あやしても喜ばない
- *話しかけられても知らんぷりをしている

＜幼児期版用＞

- *養育者の顔を見ても笑顔を見せたことはない
- *つま先歩きやコマのように回るなど、奇妙な動作・しぐさが目立つ
- *ひとつのこと（例えば、道順、物の位置、数字・記号・マーク、特定の動作や手順の儀式など）に極度にこだわる

高機能自閉・アスペルガー障害傾向（小学校1年生～中学3年生の場合に評価）

以下の質問を養育者にするか観察により評価してください。3項目ともに該当する場合には、より詳しい情報収集や検査、診断を実施していきます。

- *目立った言葉の遅れはないものの、人とコミュニケーションするときに、気持ちが通わないことがある
- *融通がきかず、ひとつのことにこだわり続ける
- *初めての場所・状況が極度に苦手な慣れることができない

反応性愛着障害の徴候（2歳以上の場合に評価）

子どもが2歳を過ぎている場合、以下の2項目のどちらかにあてはまるかどうか、養育者に対する質問あるいは観察によって評価してください。どちらかにあてはまる場合には、不適切な養育（愛着など基本的な情緒的欲求や身体的欲求の持続的な無視など）がないかどうか、背景情報から検討する必要があります。

抑制型

- *子どもは養育者に対していつも警戒し、緊張し、触れられることに抵抗したり、拒否する

非抑制型

- *見知らぬ人を含め、だれかれかまわず過度になれなれしく、極端ななつき方を示している

反社会的問題行動傾向（3歳以上の場合に評価）

以下の項目にあてはまる行動がしばしばみられるかどうか、養育者に質問するかあるいは観察によって評価してください。すべてにあてはまる場合には、対象の子どもはこの年齢段階での行為の反社会性を有している可能性が示唆され、対人関係の困難に関連するかもしれません。

- *カッとなったり、かんしゃくを起こしたりする事がある
- *他の子とけんかをしたり、いじめたりする
- *うそをついたり、ごまかしたりする

注意欠陥・多動傾向（4歳以上の場合に評価）

以下の項目にあてはまる行動がしばしばみられるかどうか、養育者に質問するかあるいは観察によって評価してください。すべてにあてはまる場合には、対象の子どもはこの年齢段階での多動傾向や注意散漫さを有している可能性が示唆され、集団生活上の困難に関連するかもしれません。

- * **すぐに気が散りやすく、注意を集中できない**
- * **落ち着きがなく、長い間じっとしてられない**
- * **いつもそわそわしたり、もじもじしている**

「高機能自閉・アスペルガー障害傾向」は10ページを参照してください。

学習障害傾向（小学校1年生以上の場合に評価）

以下の項目にあてはまる行動がしばしばみられるかどうか、養育者や教師に質問するかあるいは観察によって評価してください。どれかにあてはまる場合には、対象の子どもは読む、書く、計算能力における特異的な問題を有している可能性が示唆され、DSM-IV-TR（アメリカ精神医学会、2002）などの学習障害に相当しないかどうか精査します。

- * **全般的な知的発達や言葉の発達は正常なのに、
ひらがなやかたかなを覚えられなかったり、思い出せないことがある**
- * **全般的な知的発達や言葉の発達は正常なのに、どんなに練習しても漢字が覚えられない**
- * **全般的な知的発達や言葉の発達は正常なのに、
たし算やひき算の繰り上がり・繰り下がりが覚えられない**

抑うつ傾向（小学校1年生以上の場合に評価）

以下の項目にあてはまる行動が1週間以上にわたって継続してみられるかどうか、本人、養育者、教師に質問するかあるいは観察によって評価してください。すべてにあてはまる場合には、対象の子どもは抑うつ状態にあることが示唆され、DSM-IV-TR（アメリカ精神医学会、2002）などのうつ病性障害などに相当しないかどうか精査します。

- * **ほとんど一日中、いらいらしたりふさぎこんだりしている**
- * **食事が楽しめず、食欲もない**
- * **生きていてもしかたがない、死にたいなどと言う**

登校・出勤困難（小学校1年生以上の場合に評価）

学校に通学している場合、登校に関する以下の項目について（就職している場合は出勤について）、本人、養育者に質問するかあるいは観察によって評価してください。

- * **病気や家庭の事情ではないのに学校（職場）を休む**
- * **学校（職場）のことを考えただけで緊張することがある（ようだ）**
- * **登校（出勤）時に頭痛、腹痛、気持ち悪さなどを訴える**



学校・職場での孤立感（小学校1年生以上の場合に評価）

学校に通学している場合、学校での人間関係に関する以下の項目について（就職している場合は職場について）、本人、養育者に質問するか、あるいは観察によって評価してください。

- * クラス（職場）のみんなに馬鹿にされないか気にしている（ようだ）
- * 学校（職場）で対象の子どもをいじめる子（人）がいる（ようだ）
- * 学校（職場）でみんなから嫌われている気がしている（ようだ）

学校での反社会的行動（小学校1年生以上の場合に評価）

学校に通学している場合、学校での問題行動に関する以下の項目について、本人、養育者に質問するか、あるいは観察によって評価してください。

- * 学校でだれかをいじめたことがある
- * 授業中につまらなくなつて教室を出て行ったことがある
- * 学校で先生に反抗したり乱暴したことがある

家庭内での暴力（小学校1年生以上の場合に評価）

対象の子どもの家庭内での暴力傾向をチェックします。

家庭内での暴力

情報源は？： 1. 養育者 2. 本人 3. その他

4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難

⇒だれに： 1. 父親 2. 母親 3. きょうだい 4. 祖父 5. 祖母 6. その他

※思春期（養護・虐待・非行・育成相談版）から抜粋

自傷的行動（2歳以上の場合に評価）

以下のような行為、その他の自傷的な行動があるか、養育者に質問するか観察によって評価します。

自傷的行動

情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 本人 4. その他

4. よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難

⇒具体的に： 1. 抜毛 2. 頭を壁に打ち付ける 3. 腕や手噛み、つねり

4. その他（ ）

※思春期（養護・虐待・非行・育成相談版）から抜粋

アルコール・タバコ・薬物使用

（中学卒業以上の場合に評価。ただし養護・虐待・非行・育成相談版は小学校5年生以上から）

飲酒・喫煙・薬物の使用について、以下の3つのめやすに当てはまるかどうか、養育者や本人などに質問するか観察などから情報を得て評価します。

- * 飲酒をしている（1週間に2回以上）
- * 喫煙をしている（毎日数本以上）
- * 薬物（シンナー・麻薬・覚せい剤など）を使用したことがある

社会的引きこもり（中学卒業以上の場合に評価）

長期にわたって自室や自宅を出られないために、登校や出勤、友人付き合いなどの社会的活動ができなくなっている状態を指します。背景に統合失調症や強迫性障害などの精神障害が存在することもあり、診断を含めた自宅訪問を中心とする丁寧な相談が必要です。

社会的引きこもり	情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. 本人 4. その他
	部屋や自宅を出ることができず、社会的活動に参加していない
4. 6ヶ月以上続いている：（ ）年（ ）ヶ月程度	3. 1～5ヶ月続いている
2. 1ヶ月未満の継続	1. 全くない 0. 判断困難

※青年期（養護・虐待・非行・育成相談版）から抜粋

子どもの発達の特徴を知る……発達の特徴

●自己意識・情緒発達……自分を大切にす

子どもが自分という意識（自己認識）を発達させ、自分のイメージ（自己概念）をもったり、自己主張できるようになっていく過程のどこに現在あるかをみます。また、子どもが自分の内面の情緒をどのように表現できるようになっているかについても、ここでみていきます。

●他者との関係性の発達……他者を尊重し共に生きる

他者とコミュニケーションの発達のように、それぞれの発達段階での対人関係のありかたについてみていきます。

●知的能力の発達……考えて対処する

ものごとを認識したり、考えていく意欲や能力の発達をみていきます。
 知能検査や発達検査の結果、7ページの「微細運動の発達」（表4右）と「言語発達のめやす」（表5）などから判断してください。微細・言語の両方ともに問題があれば認知（知的）発達の遅れが疑われます。

学業達成（国語、算数／数学、理科、社会、英語などの基礎教科について）は、対象の子どもが就学している場合に情報収集してください。

●日常生活能力の発達……基本的な生活を営める

年齢相当の身辺自立が達成されているかどうか、検査（新版S-M 社会生活能力検査など）や観察、次ページの「日常生活能力の発達めやす表」（表10）などから判断してください。

日常生活動作の発達、道徳性などの社会的規範の獲得、職業に対する意識の発達など、社会生活を送っていくうえで必要なスキルの獲得状況についてみます。



表10

日常生活能力の発達めやす表 (Denver II：新版S-M社会生活能力検査)

生後6ヶ月～	★生活のリズムの確立
14～17ヶ月頃	★コップで飲む
18～20ヶ月頃	★スプーンを使う
2歳過ぎ頃	★上着などを脱ぐ ★手伝ってもらって歯を磨く
3歳過ぎ頃	★Tシャツを着る
3歳～3歳半頃	★ひとりで服を着る
4歳～4歳半頃	★ひとりで歯を磨く
6歳6ヶ月～8歳5ヶ月	★ひとりで風呂に入れる（洗髪もひとりでできる） ★身近な事柄について簡単な文章（日記、作文など）が書ける ★将棋、トランプなど複雑なルールの遊びができる ★「横断禁止」「危険」などの標識がわかり、指示に従える
8歳6ヶ月～10歳5ヶ月	★いわれればひとりで部屋の掃除がきちんとできる （親が手伝わなくてもまかせることができる） ★注意されなくても人の話や説明を終わりまで静かに聞くことができる ★慣れた所なら電車やバスを使ってひとりで行ける（切符が買える） ★年下の子どもの世話や子守りなどを安心してまかせられる ★掃除機、洗たく機などの家庭電気器具が扱える ★わからないことばや表現を辞書で調べることができる
10歳6ヶ月～	★ボタンつけができる ★食事作法をきちんと守れる （音をたてたり、行儀の悪い姿勢など、人に不快な印象を与えない） ★相手の立場を考えて話することができる ★おとなの指導者がいなくても、グループで会合やハイキング、スポーツなどの計画をたてて実行することができる ★はじめての所でも、人に道をたずねたり、地図で調べてひとりで目的地へ行ける

●社会的規範意識の発達

道徳意識（小学校1年生以上の場合に評価）

他人に迷惑をかけない、きまりは守る、あるいはばれなければ平気で悪いことをする、など。

職業意識（中学卒業以上の場合に評価）

進路について検討している、あるいは就労に夢や意欲、関心がない、など。

●発達課題の達成状況……自分らしく生きる

子どもの発達課題の達成状況を、下の発達課題めやす表に沿って判断してください。

表11

発達課題

乳幼児期（0～就学前）	養育者との安定した愛着形成
幼児後半期（4～6歳）～児童期（小学校高学年）	集団生活への適応
思春期（小学校5年～中学生）	自律的行動の獲得と自立へのスタート
青年期（中卒～18歳まで）	自己同一性探求の開始

●子どもの行動特徴

子どものふだんの様子について、養育者や保育者、教師などに尋ねるか、観察をして評価してください。

人見知り傾向：初対面のおとなや同年齢の子どもに対する恐れや羞恥感の強さ

持続・集中性：努力の持続性、粘り強さ

不安傾向：心配しやすさ、新奇なことへの予期不安など

衝動のコントロール性：なだまりにくさ（自己鎮静性の低さ）、泣きの激しさなど（乳児のみ）

生活のリズム：睡眠や排泄、食欲などの体内リズムの規則正しさ（乳児のみ）

●子どもの好きな活動

子どもがふだん楽しんでいる活動（趣味・特技など）があるかどうか、それはどのような活動か、養育者や本人、保育者・教師などに質問するか観察などから情報を得て記入します。

表12

子どもの好きな活動リスト

1. 勉強	6. スポーツ
2. 読書	6-5. 体操
3. 映画鑑賞（テレビ、ビデオ、DVDを含む）	6-6. バレーボール、テニスなどの球技
4. 音楽鑑賞	6-7. スキー・スケート・スノーボード
5. 楽器演奏・歌を歌う	6-8. 陸上競技
5-1. ピアノ	6-9. その他
5-2. バイオリンなどの弦楽器	7. 外国語（英会話など）の学習
5-3. 管楽器（フルート、トランペットなど）	8. 手芸・裁縫
5-4. ギター、キーボード	9. 料理
5-5. 歌を歌う	10. お絵かき・絵画制作
5-6. その他	11. 書道
6. スポーツ	12. 作文・作詩などの文章制作
6-1. 野球	13. 舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）
6-2. サッカー	14. ゲーム（テレビゲーム、カードゲームなど）
6-3. 水泳	15. パソコン（インターネット、プログラミングなど）
6-4. 柔道・空手・剣道	16. その他



パートII 家庭

■家族の心身の健康の様子を知る……家族の心身の健康

養育者を中心とする家族メンバーが、現在心身の状況に問題を持っているかどうかを、いくつかの側面について見ていきます。

●養育者の身体疾患・障害

●養育者の精神障害

主たる養育者とその他の養育者について、それぞれ診断や現在の通院の有無、入院経験、障害の認定、養育の困難度について、養育者本人に質問するか観察などから情報を得て評価します。

●養育者の健康に関する問題

主たる養育者、その他の養育者について、以下の3項目について養育者本人に質問するか観察などから情報を得て評価します。

人格障害傾向

抑うつ傾向

アルコール乱用度

家庭内での暴力

■個々を大切に信頼しあう

親子関係、夫婦関係、きょうだい関係など、家族メンバー間の関係のもち方や、コミュニケーションのあり方について見ていきます。

●家族関係（2者関係）

主たる養育者が感じている親子関係：子どもは自分になついていない、あるいは子どもが大切と思えるなど

夫婦関係：信頼しあえる、あるいは意見が一致しないなど

（*夫婦関係は、内縁関係などを含む配偶者間の情緒的な関係を指す）

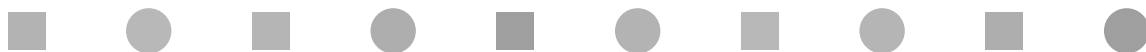
●きょうだいの関係

対象の子どものきょうだいの関係：対象の子どもにきょうだいがある場合、以下の3項目について養育者に質問するか観察などから情報を得て評価します。

*かわいがったりめんどうをみる、一緒に遊ぶなど、仲の良さはどうか

*養育者はきょうだいに不公平に接していないかどうか

*ぶつたりたたいたりする激しいケンカが頻繁におこるかどうか



■安心・調和を基盤にして共に生きる

家族全体の関係性の安定度について、メンバーのまとまりのよさや、養育者の家庭生活に対する価値付けのあり方から見ていきます。

●家族関係の安定性

家族のまとまり：メンバーのまとまりがない、あるいはまとまりが良く家庭に居心地のよさを感じられるなど

養育者の家庭重視度：仕事と家庭、趣味のバランスのとりかたなど

●家族の問題解決機能

家族の協力のありかたについて、メンバー間の役割分担や家族の問題解決機能から見ていきます。

問題解決志向性：今回の主たる問題（主訴）に対する家族メンバーの認識と取り組みの状況について、家族間での認識があるか、解決のための努力をしようとしているか

■基本的な生活を営める

住居、生計、養育機能など、基本的な家庭経営が機能しているかどうか見ていきます。また、個々の家族のありかたの特徴や、これまでの家族・家庭の歴史（家族史）についても見ていきます。

●家庭の社会・経済的状况

養育者の就労状況

主たる養育者とその他の養育者の最終学校以降の就労状況と、現在の職種について、下の「最終学校以降の就労パターンリスト」（表13）と18ページの「職業リスト」（表14）からあてはまる数字を選んで記入してください。

表13

最終学校以降の就労パターンリスト

1. 最終学校卒業後、ずっと常勤職を続けている
2. 最終学校を卒業してから、アルバイトやパートなどの非常勤職を続けている
3. 一時仕事を辞めて家にいた時期があったが、今は常勤職についている
4. 一時仕事を辞めて家にいた時期があったが、今は非常勤職についている
5. 子どもが生まれてからも仕事をしていた時期があったが、今はしていない
6. 子どもが生まれてから一度も仕事についたことはない
7. 最終学校を卒業後、一度も仕事についたことはない
8. その他



表14

職業リスト

1. 無職（主婦・主夫、学生を除く）
2. 農林漁業（家族従事者を含む）
3. 自営業者（従業員9名以下）
4. 経営者（従業員10人以上）
5. 管理者（従業員50人以上）
6. 販売・サービス（店員、外交員、理容・美容師、ホームヘルパーなど）
7. 技能・作業職（工員、職人、運転手、作業員、保守点検員など）
8. 事務・技術職（営業、経理、システム技術者、教員、看護師や保育士など）
9. 専門職・自由業（医師、弁護士、芸術家、学者など）
10. 主婦・主夫
11. 学生

●養育機能

対象の子どもに対して、家庭で基本的な養育がなされているかどうかを評価します。観察や子ども本人、養育者、家族、保育・学校関係者などから情報を収集します。

対象の子どもへの基本的ケア：食事や入浴、清潔や着衣などの生活上のケアが十分になされているか

温かい関わり：子どもに対するていねいな応答、あるいは子どもの気持ちを汲まないなど

過干渉：自由を認めて束縛しない、あるいは口出したり強力にコントロールするなど

不適切な養育行動：乱暴に扱う、無視・拒否、暴力などの不適切な養育行動



主たる養育者の子育てストレス：主たる養育者の子育てに対する負担感（自分の時間がない、子どもの世話に手が焼けると感じている、など）について、養育者や家族に尋ねるか、観察して評価します。
 主たる養育者の子育ての相談相手・預け先：主たる養育者の子育ての相談相手になってくれる人や、子どもを預かってくれる人など子育てサポーターが誰か、下の「子育ての相談相手・預け先リスト」（表15）から選び、番号を記入してください。

表15 子育ての相談相手・預け先リスト

1. 自分の親
2. 配偶者（パートナー）の親
3. 自分のきょうだい
4. 配偶者（パートナー）のきょうだい
5. 友人
6. 近所の人
7. 職場の友人・知人
8. 子育てサークル
9. 子育て関連のホームページ
10. ベビーシッター
11. 保育所や行政の子育てサービス関連機関などの施設職員
12. かかりつけの医師
13. 保健師など保健所のスタッフ
14. 学校の教師
15. スクールカウンセラー
16. 児童委員（主任児童委員）
17. その他

子育てのサポートに対する主観的評価：主たる養育者が子育てのサポートに対してどのように感じているか、養育者本人や家族に尋ねます。



パートIII 地域

■健全な養育環境を持つ地域社会

対象の子どもが生活する地域の養育環境としてのあり方について見ていきます。子どもの健全育成に関する地域の特徴やそこでの子どもの育成に関する取り組みの状況、対象の子どもの家庭がそれらにどのようにアクセスしているか尋ねます。

家庭と地域との交流状況や、地域の安全性、子育て関連の施設の有無、教育事業などの主催の有無およびそれらへの子どもや家庭の参加状況をみます。

■関連施設（福祉・保健・教育）

ここでは、対象の子どもが居住する地域の福祉・保健・教育機関の現況や、それらと対象の子どもの家庭との連携について見ていきます。

●家庭外の養育施設的环境（保育所、幼稚園、学校など）

子どもが所属している保育所や幼稚園、学校などの環境の良好さや、家庭との連携の状態について評価します。

養育・学校環境の適切さ：環境整備や人数など、良好な養育・教育が提供されているか

園・学校と家庭（養育者）との連携の状態：園や学校などとの信頼関係が形成されているか

■ソーシャル・サポート

ここでは、対象の子どもが生活する地域や養育者の職場・友人関係における子どもや家庭に対するサポート状況について見ていきます。サポート資源の有無と、その活用状況の2つの視点から検討していきます。ケースとなっている家庭が現在利用している社会的支援の種類や、将来支援が見込める人的資源および希望しているサービスについて情報収集します。

●サポートの資源

19ページの「子育ての相談相手・預け先リスト」（表15）を参照し、現在、子ども、養育者、家庭を支援してくれる人の有無と、これから支援をしてくれそうな人（期待できる人）を把握します。



●サービスの活用状況

ここでは、対象の子どもが居住する地域の福祉・保健・教育機関の現況や、それらと対象の子ども家庭との連携について見ていきます。

ケースとなっている家庭の近隣に、どのような利用可能なサービス機関やサービス事業があるか、また利用や参加の経験があったり、将来利用・参加を希望している機関やサービス事業があるかを尋ね、下の「子ども・家庭に対する地域の支援機関リスト」(表16)、「子育て関連事業リスト」(表17)の番号を記入してください。

表16 子ども・家庭に対する地域の支援機関リスト

1-1. 福祉事務所	1-8. 児童家庭支援センター
1-2. 保健所	1-9. 母子家庭等就業・自立支援センター
1-3. 市区町村の相談窓口	1-10. 市区町村など行政の電話相談
1-4. 市町村保健センター	1-11. 民間機関・団体の電話相談
1-5. 教育委員会	1-12. 児童委員・民生委員
1-6. 少年サポートセンター	1-13. スクールカウンセラー
1-7. 社会福祉協議会	1-14. その他

表17 子育て関連事業リスト

2-1. つどいの広場事業
2-2. 地域子育て支援センター事業
2-3. 休日相談支援等事業
2-4. 育児支援家庭訪問事業
2-5. 一時保育事業
2-6. ショートステイ事業
2-7. 訪問型一時保育事業（乳幼児健康支援一時預かり事業）
2-8. 特定保育事業
2-9. ファミリー・サポート・センター事業
2-10. 病後児保育
2-11. トワイライトステイ事業
2-12. 放課後児童健全育成事業
2-13. 特定不妊治療費助成事業
2-14. 乳幼児医療費公費負担制度
2-15. その他



図1

成長曲線(女子)

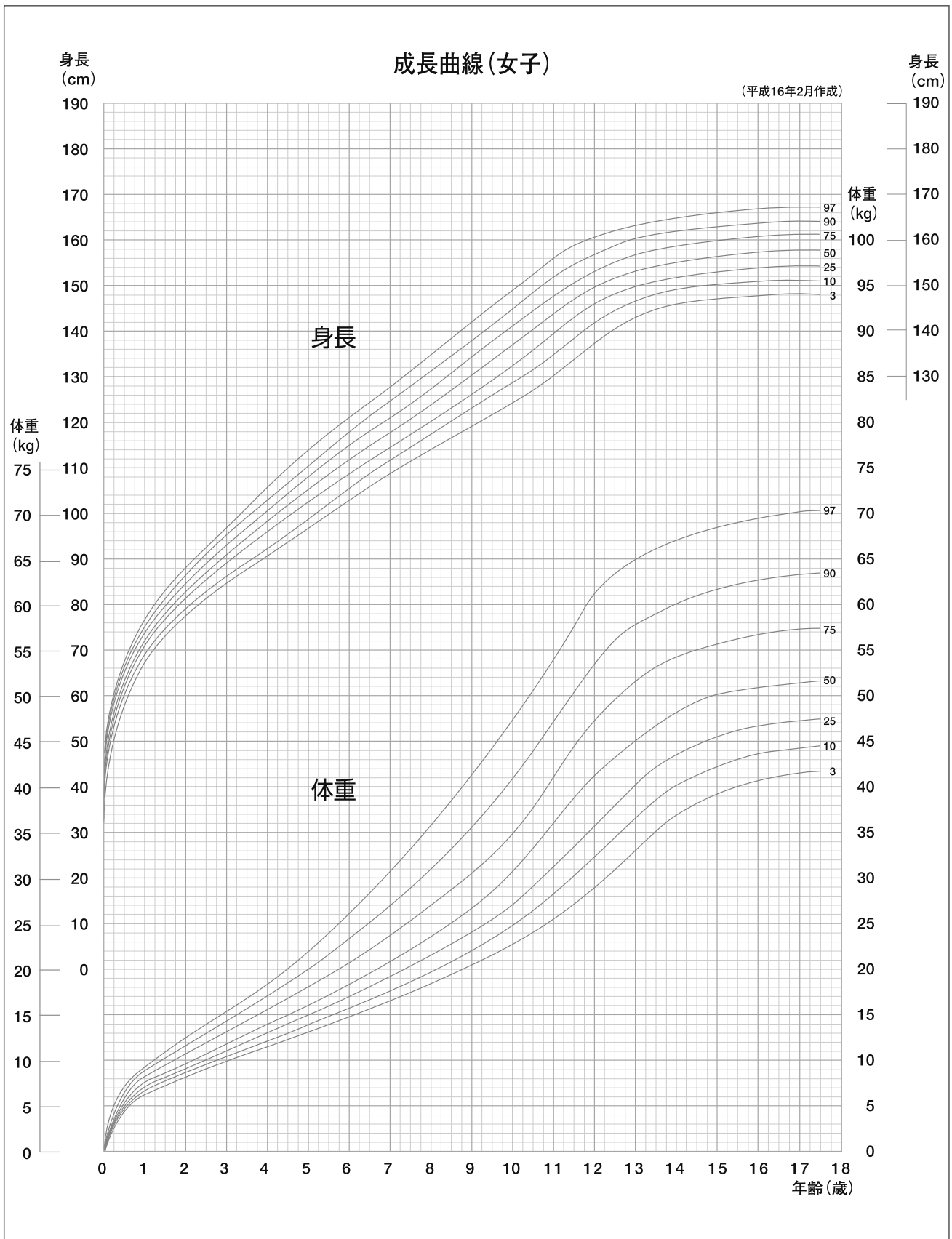
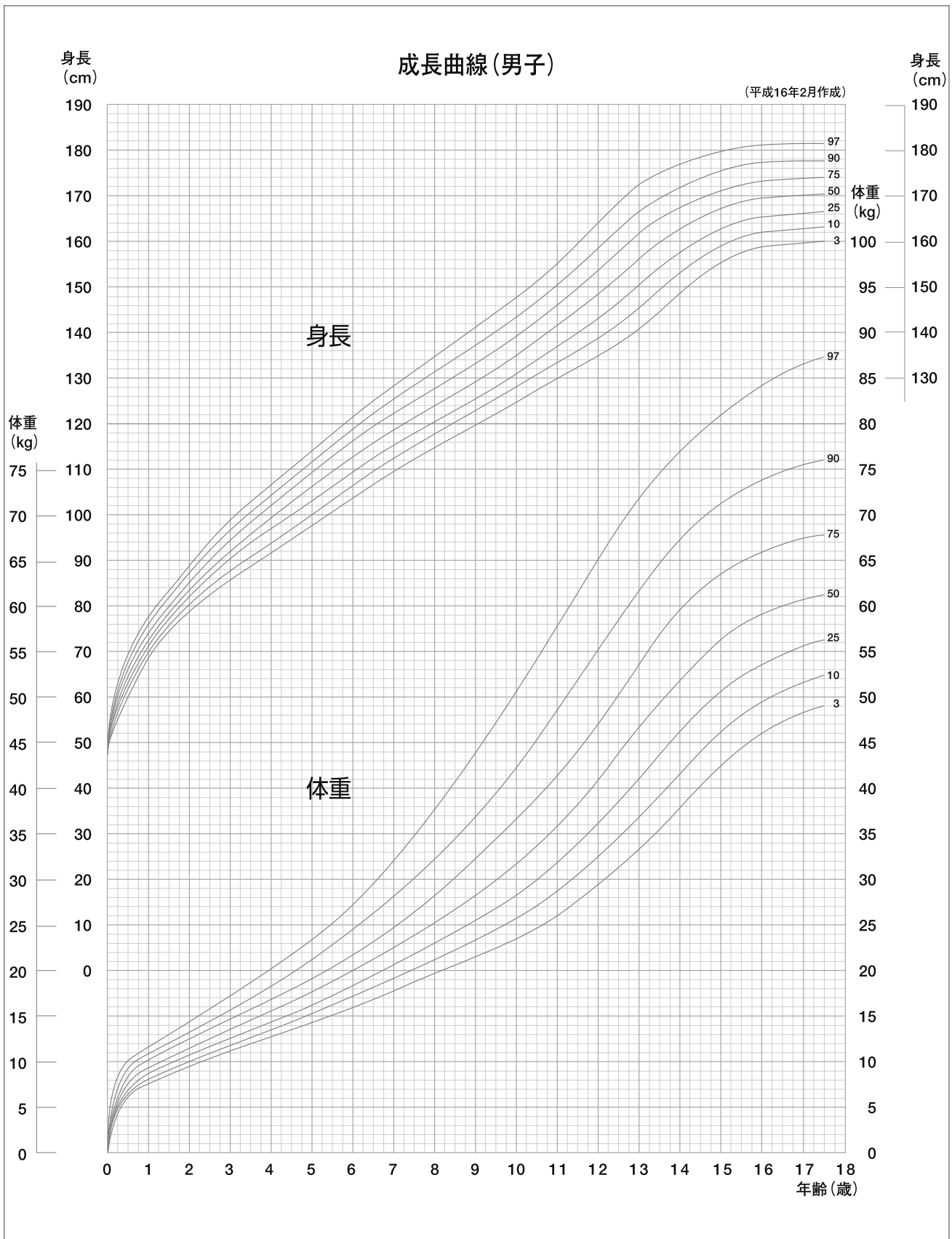


図2

成長曲線(男子)



編集・執筆者一覧（順不同）

○村井 美紀 則武 直美 田中佳代子 菅田 賢治
西田 泰子 平野 陽一 長田 淳子 高橋美恵子
星 俊彦 北川 聡子 中村 淳平 坂本 靖
渡井 隆行 塩尻真由美 春野すみれ 平岡 篤武
酒井 厚 舟橋 敬一 鈴木 里香 笹川 浩昌
宇佐見兼市 相澤 仁 田中 浩之 村田 和也
吉束 優子 栃堀 正信 藤澤 陽子 （○は委員長）

平成 28 年 3 月 31 日 発行

編集 社会的養護における
「育ち」「育て」を考える研究会

発行 国立武蔵野学院